

114
A2218



大正十一年四月
侯爵邸寄贈

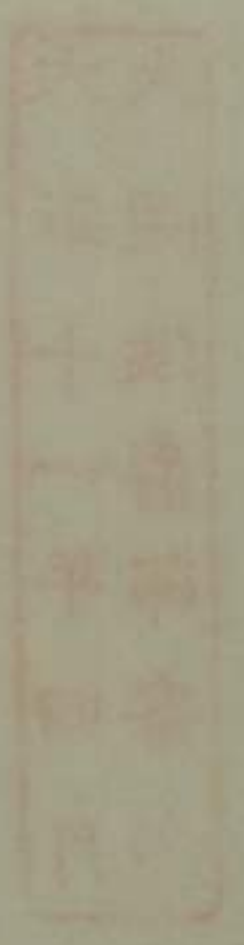


省中主税寮ヲ設置セラレ度儀ニ付
 建議
 國ノ大本ナリ賦課徴收ノ法其當ヲ得レ
 盛強人民其休ヲ得其當ヲ得サレハ國力
 衰散人民其戚ヲ受ク國ノ盛衰實ニ此ニ由テ起
 レリ故ニ如斯大本ヲ擔任シ大事ヲ區處スルノ
 廳ハ政府亦特別ノ權力ヲ附與セラレサル可カ
 ラス小官等租税局ヲ沿革ヲ追思スルニ大ニ慨
 歎ニ堪ナルモノアリ何ヲ以テ之ヲ言フ明治二
 年八月租税寮ヲ以テ一等寮トシ勅任官ヲ以テ
 之レカ頭ト爲シ之ヲ諸寮ノ上ニ置カレタリ蓋
 シ租税ハ國ノ大本ニシテ其繫ル所重且大ナル
 ノ故ニ非ルナカラヤ昨十年一月變革ノ際ニ





方リ諸寮ヲ廢シテ諸局ヲ置キ各局共ニ書記官
 ヲシテ之レカ長タラシメ租稅寮ニ他ノ諸寮ト
 些ノ等差ナシ租稅ノ事務ヲ視ル何ソ前ニハ重
 クシテ後ニハ輕キヤ廟議ノ深蘊ハ窺ヒ知ル可
 ニ非スト雖トモ退テ熟慮スルニ内務省中ニ警
 視局ヲ置カレ己ニ各局ニ異ナル所ノ權限ヲ附
 與セラレタリ租稅ノ事務ハ之ヲ警視ノ事務ニ
 視ルニ其輕重大小何如ソマ然レハ則租稅局ノ
 當省中他ノ各局ト伍列スヘカラサルハ論ヲ俟
 タスシテ明カナリ事務ニ輕重アル此ノ如クナ
 レハ局位モ亦應ニ輕重アラサルヘカラス故ニ
 租稅局ヲ廢シ省中更ニ主稅寮ヲ置キ租稅ヲ地
 稅間稅ニ二分シ之ニ關稅ヲ加ヘ寮頭ヲシテ關



稅局地稅局間稅
 ヲ管理セシメラレハ體裁其宜キヲ得事務隨テ
 整肅ナラン歟因テ省中各局ト特殊ナル條件ヲ
 陳述ス

一 大藏省中

主稅寮

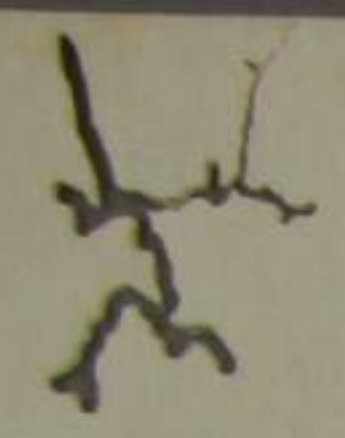
寮中關稅局 地稅局 間稅局 各港

頭等主稅官 二等主稅官 三等主稅官
 壹等主稅官 四等主稅官 以上勅任トス寮中諸局
 命等 大主稅屬 權中大主稅屬 權少主稅屬
 拾等 權中主稅屬 權少主稅屬 權少





主税屬等拾三以上判任トス
 如キス税務ニ關テモ以テ之レ
 近ハ通リ是ノ職務タルヤ多クハ
 税關長ノ職務ヲ厚シ以テ彼我ノ
 領事ト交誼ヲ厚シ以テ彼我ノ便
 務ヲ執ルニ當リテハ位階ノ尊卑ニ
 權カヲ有スルニ非サレハ自カラ外
 人ノ蔑視スル所トナリ隨テ間接
 ニ稅權ノ幾分ヲ害スルナシトセ
 ス故ニ特遇ヲ以テ式禮接待等該
 地方官ニ對シテハ知事令ノ次列
 候事
 一 凡ソ官吏新任ノ初メヨリ能ク
 事務ヲ措辦スルモノハアラス必
 スヤ多年吏務ニ從事シ百般ノ經
 驗ヲ歷テ而レ後能ク其事務ヲ辨
 スル



右ノ條件忌憚ヲ顧ス敢テ上言ス
 伏テ乞フ閣下宜シク御取捨アラ
 シコトヲ
 一 凡ソ官吏新任ノ初メヨリ能ク
 事務ヲ措辦スルモノハアラス必
 スヤ多年吏務ニ從事シ百般ノ經
 驗ヲ歷テ而レ後能ク其事務ヲ辨
 スル
 一 凡ソ官吏新任ノ初メヨリ能ク
 事務ヲ措辦スルモノハアラス必
 スヤ多年吏務ニ從事シ百般ノ經
 驗ヲ歷テ而レ後能ク其事務ヲ辨
 スル
 一 凡ソ官吏新任ノ初メヨリ能ク
 事務ヲ措辦スルモノハアラス必
 スヤ多年吏務ニ從事シ百般ノ經
 驗ヲ歷テ而レ後能ク其事務ヲ辨
 スル



明治十一年二月十四日

中村元雄
有島武

大藏卿大隈重信殿

閣下

